

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	若葉保育園
日時	令和7年10月23日（木）

## 1. 活動テーマ

### <テーマ>

5歳児…「葉っぱで何ができるかな」  
～葉っぱの洋服作りに挑戦！～

### <テーマ設定理由>

・夏祭りでは葉っぱの王様の神輿作りを楽しみ、運動会では、葉っぱのお姫様も製作し、作品展では葉っぱの王様のお家も作り楽しむことができた。その中でオリジナルの葉っぱを描いたり、好きな葉っぱを見つけて「こすり絵」「スタンプ」などの活動を行った。秋になり葉っぱの色が変化に気づき「これで洋服を作ってみよう」との言葉に今回の活動に至った。

## 2.活動スケジュール

・4月から近隣の公園の葉っぱの変化を観察したり、園庭では夏野菜や花などを育てて生長を観察してきた。  
・葉っぱの色や形、葉脈を虫眼鏡や電子黒板で観察し、こまかな所にも目を向け発見を楽しんだ。  
・秋になり近隣の公園に出かけて、葉っぱの色の変化に気づいたり、水分が抜けてパリッとする感触を落ち葉を踏んで体感していた。  
・秋の色どり豊かな葉っぱの色を見て「これで洋服を作ったらきれいかな」「やってみよう」との声に活動に取り入れる。

## 3.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・スタンプをしやすいようにクリアファイル・ペン（スタンプ用）を用意する。  
・葉っぱはその日の採った物を使用するので、お散歩バッグを用意し、自分で見つけたその中に入れるようにする。  
・園庭にごさを敷いてテーブルを出し、帰園後は、すぐに葉っぱの洋服作りに取り組めるように環境を整える。  
・最後に熱湯にミョウバンを入れ、洋服の色を引き締めた。

## 4. 探究活動での実践

### <活動内容>

・近隣の公園に葉っぱの洋服に使用する葉っぱを採りに出かける。  
・採った葉っぱを使用し、布、葉っぱ、クリアファイルの順で重ねて、ペンでこすったり「とんとん」と押し布に葉っぱの形を写し出す。  
・「どんな洋服にしようかな」と問いかげながら、葉っぱの置く位置や葉っぱの大きさに合わせて子ども達が好きなように模様を決めていく。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り>



・近隣の公園に葉っぱを採りに出かけ、自分のお気に入りを見つける。「ギザギザして面白い」「赤か黄色のどっちにしようか悩んでる」と葉っぱに触れながら楽しんでた。  
・葉っぱの下に虫も隠れていて「幼虫がいた」「幼虫も葉っぱのお家に住んでいるんだね」と伝えていた。  
・ペンを持って少しずつ葉っぱをこすり「色がでてきたね」「強い力でやらないと写らないよ」と思いを伝えていた。  
・「どうかな？それ！」と葉っぱをめくると「わあー！写ってる！」「葉っぱのにおいもするね」と伝えていた。  
・「次はどの葉っぱにしようかな」と自分で採った葉っぱを色々試したり、葉っぱの置く位置を考えて「大きい葉っぱは真ん中にしたいな」と洋服のデザイナーのようだ。  
・スタンプが終わった葉っぱを光にかざして「葉っぱが薄くなってる」「光に当たるときれい」と嬉しそうに保育士に見せていた。  
・「自分の力でやりたい」と葉っぱを根気よくこすり、途中でめくっては写り具合を確認しながら進んでいた。「強めにこするといいみたい」と何度もこすっている。できあがりには「おおー！すごい！」と驚きの表情を見せていた。  
・最後はミョウバンの入った熱湯に布を入れた。赤から紫になったり、緑が茶色に変化していき「魔法みたい！きれい！」と興味を持ち眺めていた。

## 5.振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

・春、夏と季節を感じながら葉っぱの変化をその時々で観察をしたり、製作に取り入れて楽しんできた。葉っぱにたくさん触れる機会を作ってきたので、子ども達自身が「いろんな葉っぱの形があるね」「模様が面白い」「柔らかい、こっちは固い」など気づきを伝えていた。  
・秋になり色合いの変化に気づき「葉っぱは緑色だけではない」「黄色、赤もあるね」と今の時期を逃さずに観察や製作などに取り入れて楽しむことができた。  
・葉っぱのスタンプでは、葉っぱによっても水分量が異なり、葉脈がきれいにできる物もあれば、水分が多くなると細かい模様までは出にくい、赤い葉っぱは始めはそのままの色が出るが、その後は紫や茶色に変化していくことにも気づいた。  
・スタンプは一つひとつ、丁寧に時間をかけてこすったり、ペンで「とんとん」とタッピングして子ども達も興味を持ち行っていた。子ども達も布の移り具合を見ながら力加減を調節したり、こまかくこすったりと工夫する姿も見られた。  
・季節によって葉っぱの色や感触を感じ、製作を通して「色の変化」「葉っぱの質感にはいろいろある」など子ども達なりに感じたようだった。次回も「秋から冬の葉っぱはどんなふうになるかな？」と葉っぱの製作に取り入れて楽しみたいと思う。